

あまこうだより

～凡事徹底～大事を成すには小事から



2024年は甲辰(きのえたつ)です。昨年まで努力してきたことが実を結んで成就する年になると言われています。また、辰年にさらなる努力をすることで、目標にスピード感を持って近づける年ともなるそうです！良い1年になりますように！

【機械電気科】就職活動応援企業ガイダンス・電気工事士技能試験

12月6日(水)に、県の建設協会奄美支部と県建設業青年部会奄美支部の皆様から、建設産業への就職についてのお話や地元建設産業の仕事内容や採用に関する情報等の紹介をしていただきました。

奄美高校でも高校卒業後は就職・進学のため島を離れる生徒が多いのですが、地元の産業を就職先の一つとして選択してもらいたいという地元企業の皆様の熱い思いがあるそうです。機械電気科の1・2年生は、

真剣に話を聞いていました。今後の進路選択を考える際に今回知り得たことを生かしてほしいと思います。

また、先月号で紹介した「第1種電気工事士試験」の技能試験が12月10日(日)に行われました。

10月の学科試験を突破してから、朝も放課後も補習に取り組んでの受験。きっと全員合格すると信じています。ちなみにこの資格は、「国家資格」です。



【商業科・情報処理科】就職活動応援企業ガイダンス

機械電気科と同じく、商業・情報処理科1・2年生も12月7日(木)に就職活動応援企業ガイダンスを受けました。建設産業のガイダンスを、なぜ商業・情報処理科が受けるのか？と思った方もいるでしょう。建設産業のイメージは、力仕事で体力勝負、というものが多くありますから。

ところが、現代の建設業界では、VR技術を活用して設計したデータをビジネスや仕事で使うことも多くなり、建設現場に出るの仕事だけでは

なく、オフィス内での仕事も増えつつあるそうです。また、建設ディレクターという職業は、女性が活躍しているというお話もあり、性別に関係なく仕事ができる分野だと分かり、建設業界へのイメージが変わりました。

今回のガイダンスで、高校で学んだことを生かせる上、仕事を通じてスキルアップすることができることも分かり、職業選択の幅が広がりました。



【家政科】春日保育園実習&保育園児と郷土のお菓子作り

今回は春日保育園の皆さんとの触れ合いを、2つ御紹介します。

12月7日(木)に、「子どもの発達と保育」の授業の一環として、家政科3年生が春日保育園で実習を行いました。生徒たちは実習に向けて、触れ合いの時間の内容を考え、練習を重ねました。本番当日は、手遊び歌からスタートし、大型絵本の読み聞かせ、体を動かす遊びの時間と、園児の皆さんの笑顔や笑い声が教室いっぱいにあふれる楽しい時間を過ごせました。

12月11日(月)には、春日保育園の園児の皆さんを御招待し、一緒に郷土のお菓子作りに挑戦しました。作ったのは「ふくらかん」と「果汁かん」です！日頃の学習で身に付けた調理と保育の知識や技術を生かし、園児の皆さんに丁寧に教えながら調理を楽しみました。蒸し上がったふくらかんのふたを開けた時の園児の皆さんの「わあっ」という歓声を聞いて、私たちもとてもうれしかったです。春日保育園の皆さん、ありがとうございました。



【衛生看護科】妊婦・老人擬似体験

12月3日(日)末広本通りで「奄美高校フェスタ」が開催され、衛生看護科は「妊婦・老人擬似体験コーナー」を出展しました。多くの方に体験していただき、生徒たちも充実した時間が過ごせました。

地域の方々に高齢者や妊婦さんの特徴を知ってもらい、互いに思いやりの気持ちをもって助け合う、暮らしやすい街が作れることを願って、体験ブースを設けました。授業や看護臨地実習をとおして学んだ高齢者や妊婦さんの特徴等を再現するため

に、身近な物を使って、スーツなどを手作りしました。

実際に老人擬似体験スーツを着用して、そのきつさに驚いたと話してくださった方や妊婦さんの体の動かしづらさを体験し、もっと配慮して接したいと話す男性もいました。体験して知ることは大事ですね。その他にも、車椅子試乗体験や血圧測定も行い、御自分の健康について考える機会にしていただけたようです。多くの来場者の皆さん、ありがとうございました。



奄ふるプロジェクト&奄美高校フェスタ

今年の「奄ふるプロジェクト」も、計画したとおり実施でき、ツアー客の皆様や地元のお客様にも楽しんでいただけました。多くの皆様の御理解と御協力に、学校をあげて御礼申し上げます。

学校での課題研究等の授業を通して学んだ知識や技術を、実際の観光ビジネスやおもてなしに生かし、いかに観光客の満足度を高めるかということで、4月以降取り組んできました。今年の「奄ふるプロジェクト」は、関東と関西からのツアー客25名の皆様を12月1日(金)に奄美パークの歓迎セレモニーでお迎えするところからスタートしました。



12月2日(土)は、山羊島ホテル様の御協力で、ホテルでの「スペシャルランチ」をツアー客と地元の方々とテーブルを囲んで、楽しい会話を交わしながらいただきました。家政科によるデザートは、満腹でもお腹に入るおいしさでした！食事の後は奄美高校体育館に移動し、「しまんちゅ学園」の開校です。

ツアー客の入学式から始まり、ワークショップ・島口講座・島唄講座の三つの講座を、奄高生が先生となって開きました。和気あいあいとした雰囲気の中であっという間に時間が過ぎていきました。

12月3日(日)は、心配された天候もなんとかもち、すべての計画を実施できました。

まず、名瀬小学校様の御協力と、名瀬小体育館での劇団群島&郷土芸能部の劇を上演、その後復帰運動の象徴である石段で、全員で「朝は明けたら」を合唱。記念写真撮影も行いました。そして、いよいよ「ディープな町歩きツアー」を開始。観光ガイドブックにはなかなか掲載されないけれど、奄美を強く感じられるスポットを厳選し、町を歩きました。ツアー客の皆様も、町並みを楽しみながら散策されていました。



12月4日(月)の朝、山羊島ホテルでツアー客の皆様をお見送りして、今年の「奄ふるプロジェクト」は終了しました。大きな事故もなく、皆様を楽しませたいという思いで計画したことがおおむね実行でき、この取組を通じて生徒たちも大きく成長したと思います。その姿を、今後、いろいろな場面で皆様にお見せできればと思っております。地域の皆様の温かい御支援をたくさんいただいで、無事やり遂げることができました。本当にありがとうございます。



日曜日の最後は、「奄ふるマルシェ」です。22のお店が出店してくださり、多くのお客様に御来場いただきました。「奄ふるマルシェ」と同時に、「奄美



12月4日(月)の朝、山羊島ホテルでツアー客の皆様をお見送りして、今年の「奄ふるプロジェクト」は終了しました。大きな事故もなく、皆様を楽しませたいという思いで計画したことがおおむね実行でき、この取組を通じて生徒たちも大きく成長したと思います。その姿を、今後、いろいろな場面で皆様にお見せできればと思っております。地域の皆様の温かい御支援をたくさんいただいで、無事やり遂げることができました。本当にありがとうございます。

大倉報告 高美展入賞！全国大会・九州大会出場を決める！

第74回鹿児島県高校美術展において、出品した9人全員が入賞・入選という快挙です！西さんは2年連続の特別賞入賞です。井口さんは来年度の全国総合文化祭(ぎふ総文祭)、林さんは来年度の九州総文祭(福岡県)への出場権を獲得しました。西さんと寺田さんは3年生ですので、来年度の総文祭には出場できないのが残念ですが、自分のやり方で、自分が表現したいものをのびのびと制作する奄美高校の美術部の底力を見た思いがします。

- 高校美術連盟大賞【洋画】西 あきらさん(情報処理科3年金久中)
 田中一村記念美術館賞【彫刻 共同制作】
 寺田 凜多さん(情報処理科3年名瀬中)
 井口 響さん(情報処理科2年朝日中) 全国総合文化祭(ぎふ総文祭) 出場
 優秀賞【洋画】林 凜香さん(家政科2年朝日中)九州総文祭(福岡) 出場
 秀作賞2人・奨励賞2人・入選4人



今後の予定

- 1月19日(金) 推薦・帰国生徒等入学者選抜願書受付(～1/25)
- 1月25日(木) 課題研究発表会(家政科)
- 1月26日(金) 3年学年末考査(～1/31)
- 1月30日(火) 大島地区総合文化祭リハーサル
- 1月31日(水) 大島地区総合文化祭(川商ホール)



【あまトピ】吹奏楽部の活躍

吹奏楽部は部員2人の小さな部活動ですが、練習の音は校舎内中に響き、その存在感は大きいです。12月11日(月)には「ソロお披露目コンサート」があり、中村麻潮さん(家政科3年 伊子茂中)と寿藤歩さん(商業科1年 朝日中)がそれぞれサクスの演奏を披露してくれました。2人とも高校からサクスに取り組んできたとは思えない演奏でした。吹奏楽部は人数は少なくても、音楽を愛する熱意をもってコツコツ取り組んでいる部活動です。

